

インドネシアの番外編

インドネシアはとにかくバイク王国です。HONDA、YAMAHA のバイクでゴった返していました。朝の通勤時には車の脇をバイクの列が連なって走ります。経済が向上して、このバイクが自動車に代わったときにはほとんどないことになるのではないかと心配しています。



首都ジャカルタは素晴らしく発展した都市で、高層ビルが建ち並んでいます。高層ビルのマンションのベランダには緑が豊富で、植物が好きな国民性と感じました。



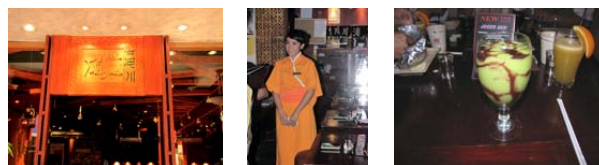
ホテルの花飾りです。メインロビーの花飾りは当然としても、玄関脇の水盤にはハイビスカスの花とバラの花びらが浮かんでいました。



ジャカルタ市内のショッピングモールでの一コマです。インドネシアは世界最大のイスラム教国ですが、女性が頭にかぶる頭巾ジルバブ (Jilbab) を着けている人は63人中11人で、特に若い女性の着用は極めて少ないと感じました。



ショッピングモールの日本食(?)のお店で食事をしたのですが、看板が少々変てこでした。ウェイトレスの服装も日本の着物のようですが少々違います。しかし、可愛い子でした。メニューの中に「アボガドジュース」というものがありました。注文してみました。やはりジュースとは違って、ドロツとした変な飲み物でした。



インドネシアのBatu市はまさに熱帯高地で、一年中日長も気温も一定です。植え込みにツツジが植わっていましたが、年中次々と開花しているようです。開花した花、花殻、花芽が混在しています。



ジャワ島は JAVA Tea の産地です。山を切り開いた緩斜面にお茶が栽培されています。



Batu 市はオランダ統治時代から野菜の産地として栄えていました。ジャワ島は急斜面の農地が多く、ジャガイモ、キャベツ、ニンジンなどの野菜が年中栽培されています。しかし、結構平坦な農地も見かけることができました。このような農地では切り花生産施設が建設できそうです。



私達が通称「コンビニショップ」と呼んでいたお店が道端に点在しています。このお店では、バイク用のガソリンが硝子ボトルに入って売られていました。



空港のドーナツ屋さん



町で見かけたトカゲさん

